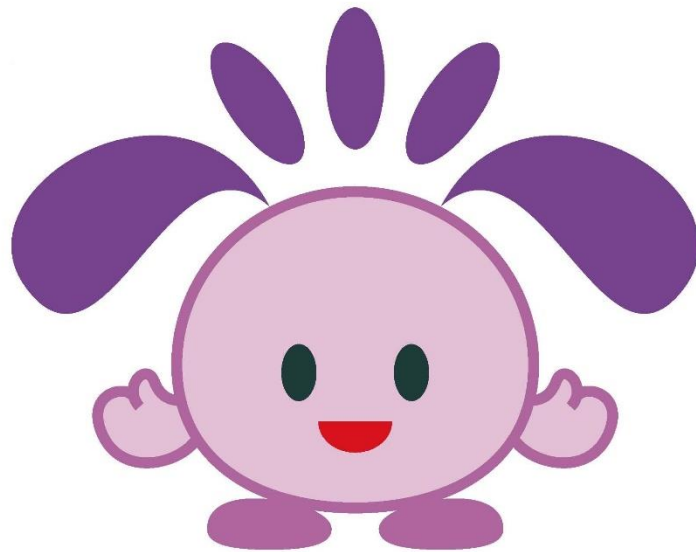


令和4年度第1回
住吉区区民意識調査
調査結果報告書



令和5年3月
大阪市住吉区役所

目 次

I 調査の概要

1	調査の目的	1
2	調査方法	1
3	回収状況	1
4	調査結果の表示方法	1
5	調査結果をご覧ください際の留意事項	1

II 調査結果

回答者属性	2
防災について	4
地域福祉について	16
教育に関する施策について	25
徳育について	29
人権について	30
歴史・文化について	33

I 調査の概要

1 調査の目的

「声なき声」など把握しにくいものも含めた多様な区民ニーズや意見・評価などを把握し、様々な関連情報を合わせた調査結果の分析・抽出により今後の区政運営に活用するため、調査を実施するものです。

2 調査方法

調査対象 : 大阪市住吉区にお住まいの 18 歳以上の人 400 サンプル以上

調査期間 : 令和 5 年 2 月 10 日 (金) ~ 2 月 15 日 (水)

調査方法 : インターネット・リサーチ・モニターを対象とした WEB アンケート

3 回収状況

有効回答数
504 通

4 調査結果の表示方法

- ・回答は各質問の回答者数 (N) を基数とした百分率 (%) で示してあります。また、小数点以下第 2 位を四捨五入しているため、内訳の合計が 100.0%にならない場合があります。
- ・複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が 100.0%を超える場合があります。
- ・クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計 (全体) の有効回答数が合致しないことがあります。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。
- ・回答者数が 1 桁の場合、回答件数による表記としています。

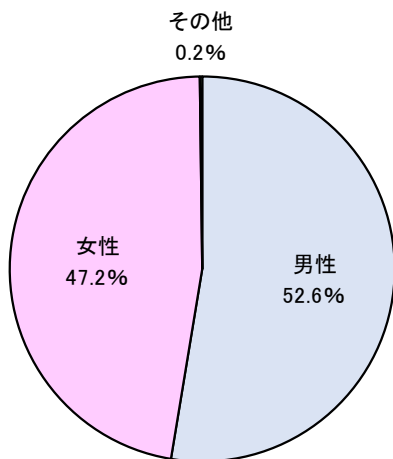
5 調査結果をご覧いただく際の留意事項

本調査の回答者は民間調査会社に登録するインターネットモニターであり、回答者の構成は無作為抽出サンプルのように「区民全体の縮図」ではありません。そのため、調査結果は、「区民全体の状況」を示すものではなく、あくまで本調査の回答者の回答状況にとどまります。

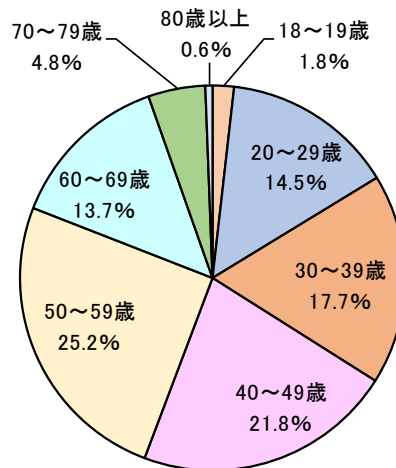
Ⅱ 調査結果

回答者属性

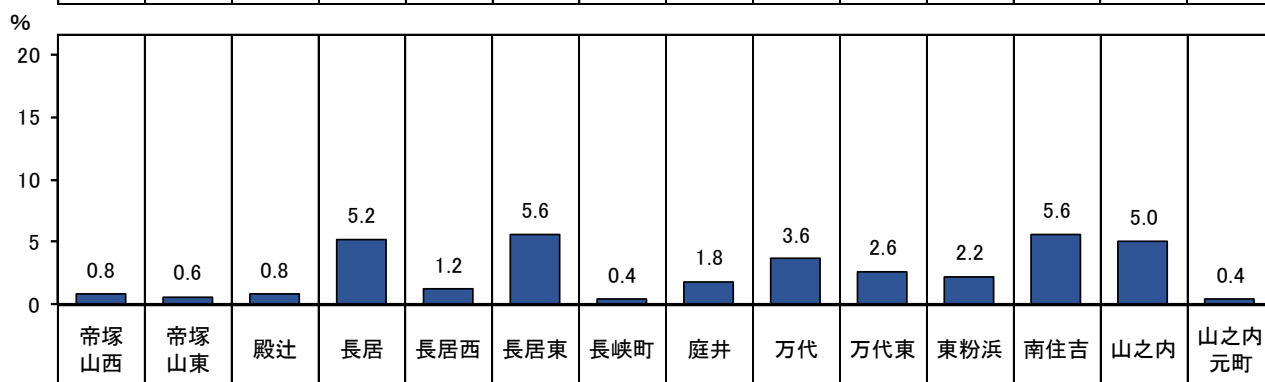
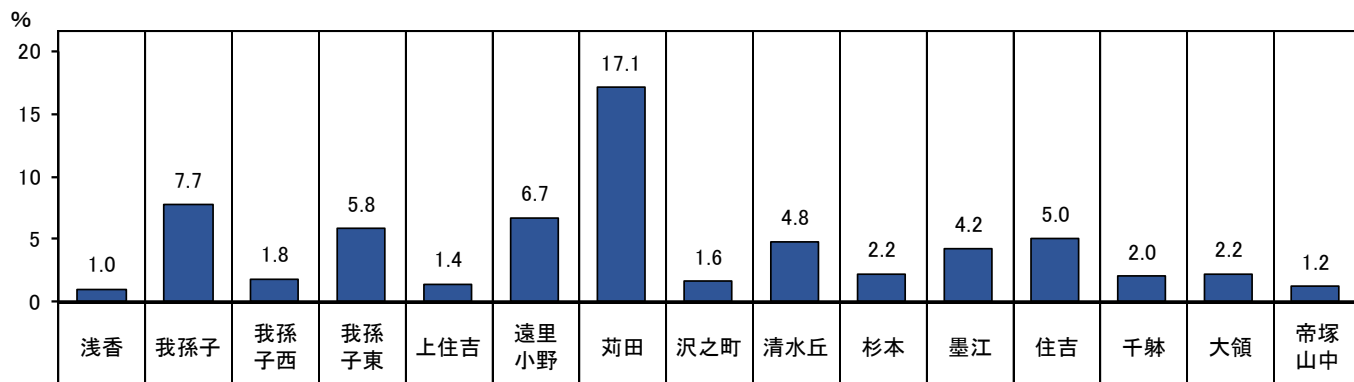
性別



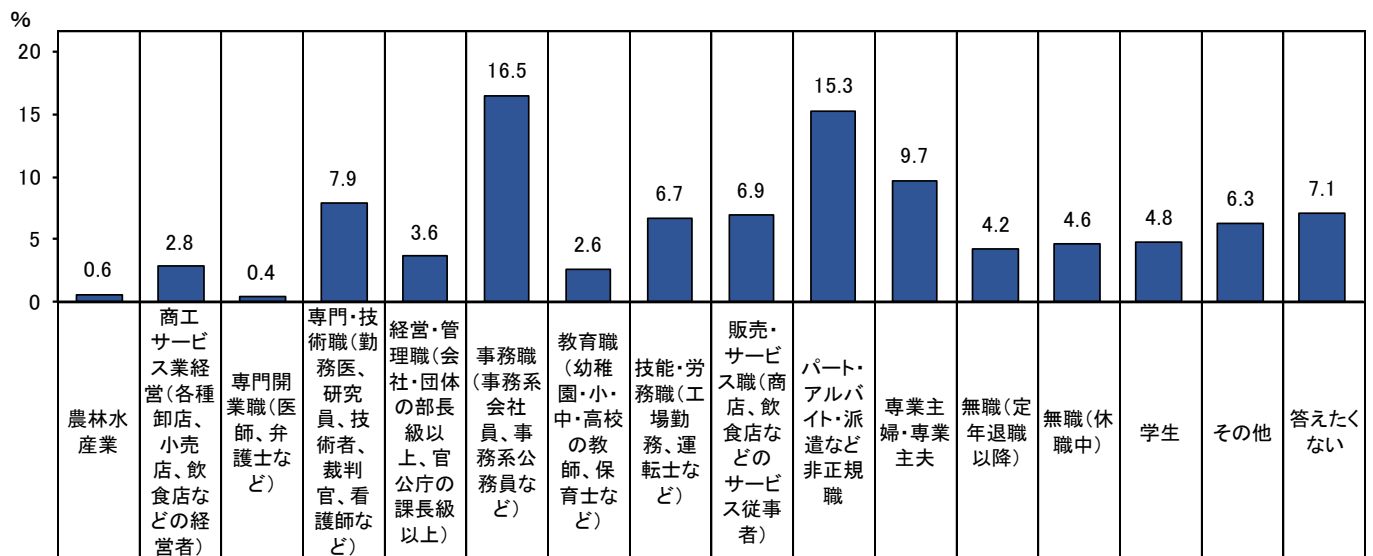
年代



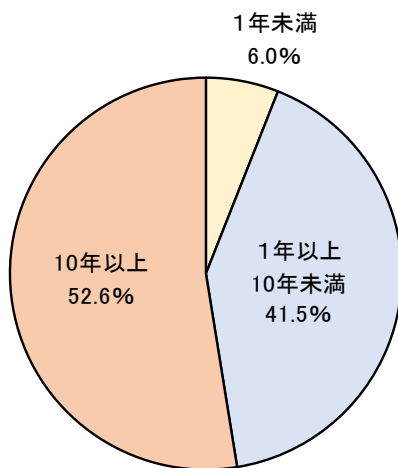
お住まいの地域



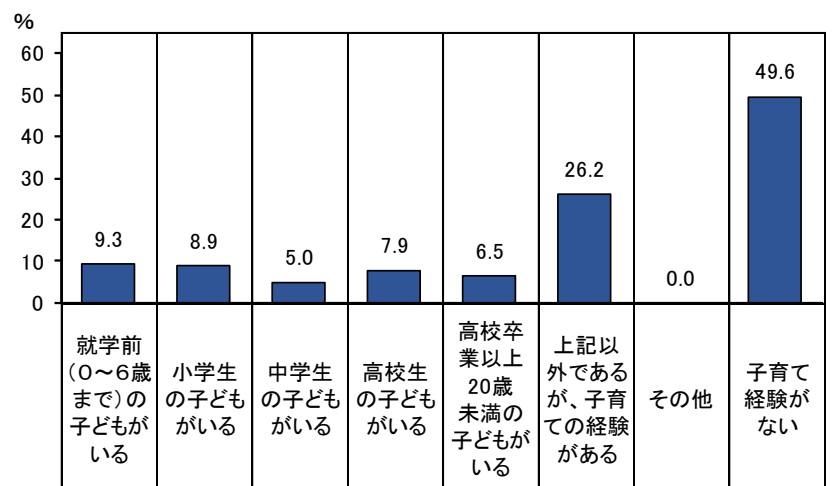
職業



居住年数



子育ての経験

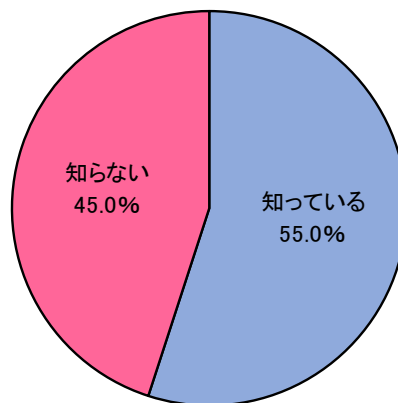


防災について

住吉区役所では、大和川の氾濫による水害発生時に、命を守るための正しい行動をとっていただけるよう、避難行動を開始すべき水位のめやすや避難場所などについて、情報発信を行っています。

Q 1 あなたは、ご自身がお住まいの地域について、大和川が氾濫した際にどれぐらい浸水すると想定されているか知っていますか。(択一回答)

「知っている」の割合が 55.0%、「知らない」の割合が 45.0%となっています。
年代別にみると、年代が若いほど「知らない」の割合が高くなっています。



単位：％

項目	全体	性別			年代別		
		男性	女性	その他	10～30 代	40・50 代	60 代以上
1 知っている	55.0	60.0	49.2	100.0	42.7	57.8	69.8
2 知らない	45.0	40.0	50.8	－	57.3	42.2	30.2
有効回答数(件)	504	265	238	1	171	237	96

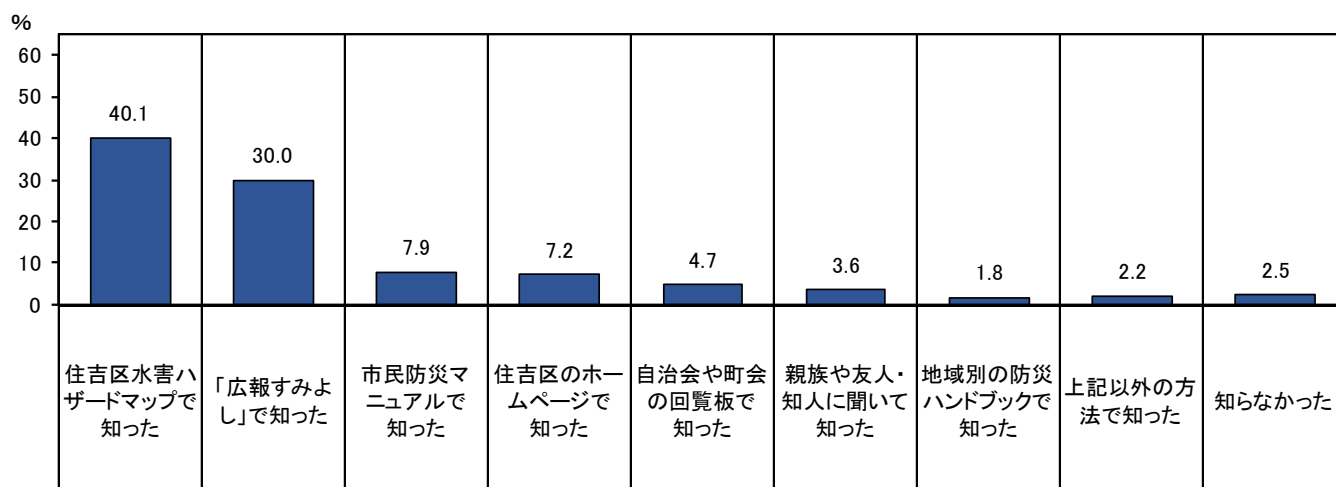
前問で選択肢「知っている」を選択した方にお聞きします。

大和川が氾濫した場合、想定される浸水の深さによって取るべき行動が異なります。

Q 2 あなたは、大和川の氾濫による浸水時に取るべき行動について知っていますか。
知っている方は、取るべき行動を知った方法も合わせて教えてください。
(択一回答)

「住吉区水害ハザードマップで知った」の割合が40.1%と最も高く、次いで「「広報すみよし」で知った」の割合が30.0%となっています。

年代別にみると、すべての年代で「住吉区水害ハザードマップで知った」の割合が最も高くなっています。



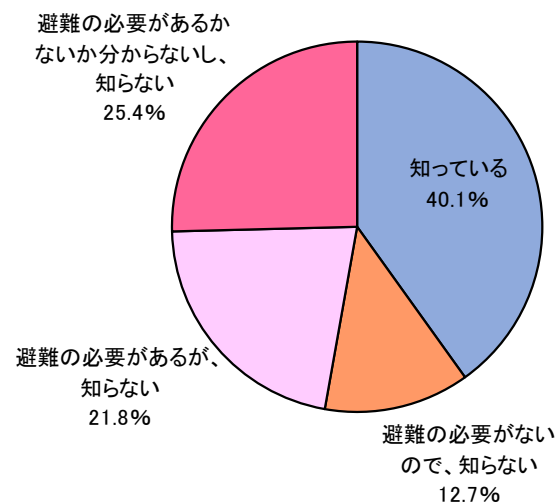
単位：％

項目	全体	性別			年代別		
		男性	女性	その他	10～30代	40・50代	60代以上
住吉区水害ハザードマップで知った	40.1	41.5	38.5	－	28.8	46.0	40.3
「広報すみよし」で知った	30.0	30.8	29.1	－	21.9	32.8	32.8
市民防災マニュアルで知った	7.9	8.8	6.8	－	13.7	3.6	10.4
住吉区のホームページで知った	7.2	8.2	6.0	－	12.3	6.6	3.0
自治会や町会の回覧板で知った	4.7	4.4	4.3	100.0	2.7	5.1	6.0
親族や友人・知人に聞いて知った	3.6	1.9	6.0	－	9.6	2.2	－
地域別の防災ハンドブックで知った	1.8	1.3	2.6	－	1.4	1.5	3.0
上記以外の方法で知った	2.2	1.9	2.6	－	4.1	－	4.5
知らなかった	2.5	1.3	4.3	－	5.5	2.2	－
有効回答数(件)	277	159	117	1	73	137	67

住吉区役所では、水害が発生した時に一時的に避難できる施設やマンションを「水害時避難ビル」として指定しています。

Q3 あなたは、お住まいの近くの「水害時避難ビル」を知っていますか。（択一回答）

「知っている」の割合が 40.1%と最も高く、次いで「避難の必要があるかないか分からないし、知らない」の割合が 25.4%、「避難の必要があるが、知らない」の割合が 21.8%となっています。
年代別でみると、年代が若いほど「知っている」の割合が低くなっています。



単位：％

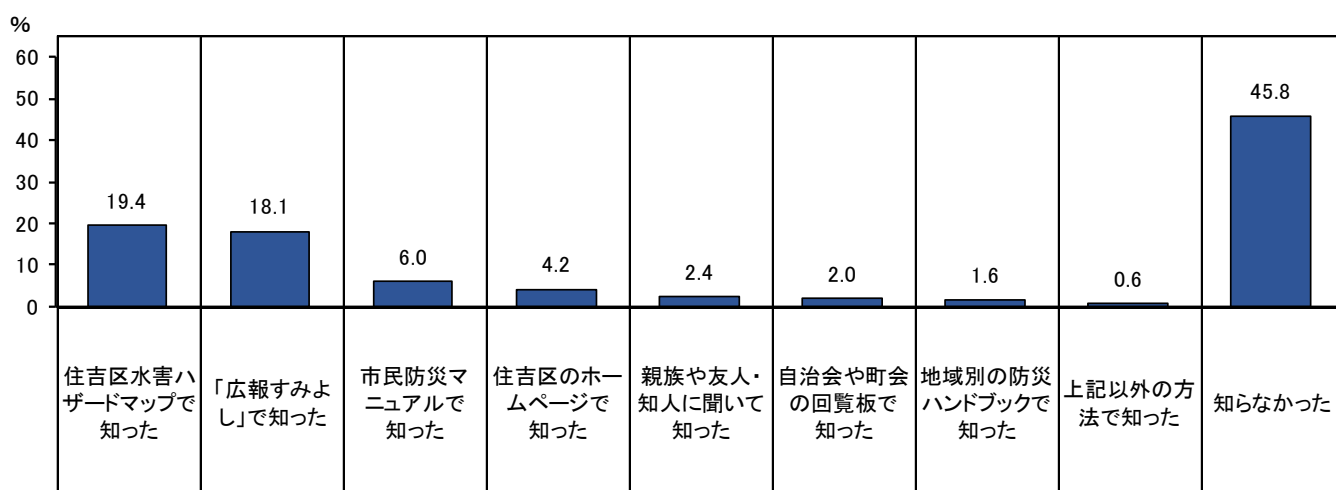
項目	全体	性別			年代別		
		男性	女性	その他	10～30代	40・50代	60代以上
1 知っている	40.1	41.1	39.1	－	26.9	45.1	51.0
2 避難の必要がないので、知らない	12.7	13.6	11.3	100.0	12.3	11.8	15.6
3 避難の必要があるが、知らない	21.8	19.2	24.8	－	26.3	21.1	15.6
4 避難の必要があるかないか分からないし、知らない	25.4	26.0	24.8	－	34.5	21.9	17.7
有効回答数(件)	504	265	238	1	171	237	96
知っている 計	40.1	41.1	39.1	0.0	26.9	45.1	51.0
知らない 計	59.9	58.8	60.9	100.0	73.1	54.8	48.9

大和川の氾濫が予想される場合、観測点における水位によって、警戒レベル1から5までの5段階の避難情報が発令されます。

Q 4 あなたは、5段階の避難情報の意味を知っていましたか。
 知っている方は、5段階の避難情報の意味を知った方法も合わせて教えてください。（択一回答）

「知らなかった」の割合が45.8%と最も高く、次いで「住吉区水害ハザードマップで知った」の割合が19.4%、「広報すみよし」で知った」の割合が18.1%となっています。

年代別でみると、年代が若いほど「知らなかった」の割合が高くなっています。



単位：％

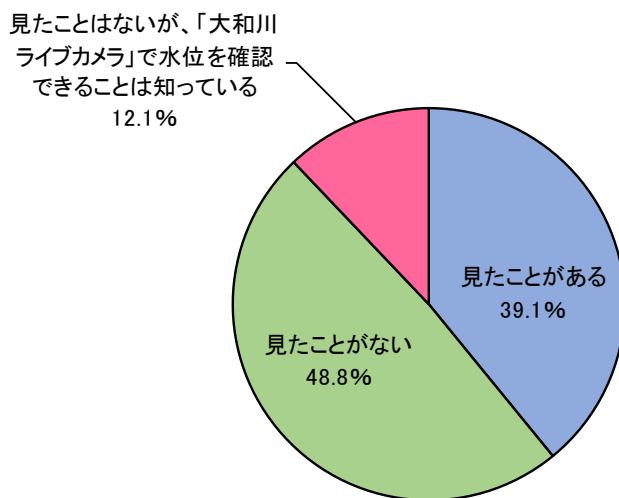
項目	全体	性別			年代別		
		男性	女性	その他	10～30代	40・50代	60代以上
住吉区水害ハザードマップで知った	19.4	21.1	17.6	－	11.7	23.6	22.9
「広報すみよし」で知った	18.1	18.1	18.1	－	10.5	18.6	30.2
市民防災マニュアルで知った	6.0	6.0	5.9	－	5.3	6.3	6.3
住吉区のホームページで知った	4.2	6.4	1.7	－	7.0	3.0	2.1
親族や友人・知人に聞いて知った	2.4	1.5	3.4	－	3.5	2.1	1.0
自治会や町会の回覧板で知った	2.0	1.5	2.5	－	1.8	2.5	1.0
地域別の防災ハンドブックで知った	1.6	1.9	1.3	－	2.3	1.3	1.0
上記以外の方法で知った	0.6	0.4	0.8	－	0.6	0.4	1.0
知らなかった	45.8	43.0	48.7	100.0	57.3	42.2	34.4
有効回答数(件)	504	265	238	1	171	237	96

大和川の水位は、国土交通省近畿地方整備局大和川河川事務所のホームページ「大和川ライブカメラ」で確認することができます。（区ホームページの「現在の大和川（柏原観測所）の水位」からも確認することができます。）

Q 5 あなたは、「大和川ライブカメラ」をご覧になったことがありますか。
（択一回答）

「見たことがない」の割合が 48.8%と最も高く、次いで「見たことがある」の割合が 39.1%、「見たことはないが、「大和川ライブカメラ」で水位を確認できることは知っている」の割合が 12.1%となっています。

年代別でみると、40・50代で「見たことがある」の割合が高くなっています。



単位：％

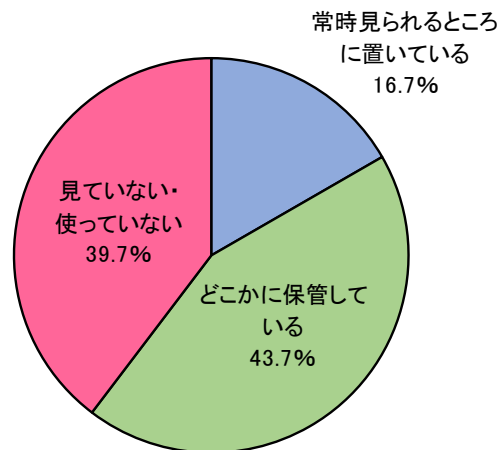
項目	全体	性別			年代別		
		男性	女性	その他	10～30代	40・50代	60代以上
1 見たことがある	39.1	45.3	32.4	－	29.2	47.3	36.5
2 見たことがない	48.8	41.9	56.3	100.0	56.1	42.2	52.1
3 見たことはないが、「大和川ライブカメラ」で水位を確認できることは知っている	12.1	12.8	11.3	－	14.6	10.5	11.5
有効回答数(件)	504	265	238	1	171	237	96

住吉区では、令和３年７月中旬～８月末にかけて、大和川氾濫等への水害への備えとして、浸水想定区域や水害時に取るべき適切な行動を記載した「水害ハザードマップ」を全戸配布しました。

Ｑ６ あなたは、この「水害ハザードマップ」を保管・活用していますか。（択一回答）

「どこかに保管している」の割合が 43.7%と最も高く、次いで「見ていない・使っていない」の割合が 39.7%、「常時見られるところに置いている」の割合が 16.7%となっています。

年代別でみると、年代が若いほど「見ていない・使っていない」の割合が高くなっています。



単位：％

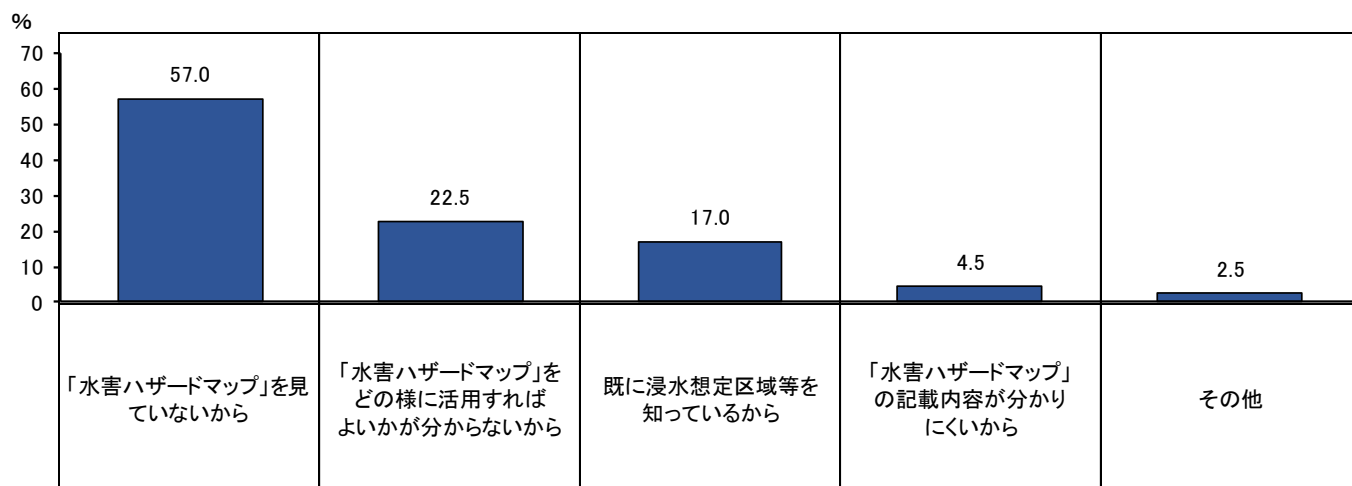
項目	全体	性別			年代別		
		男性	女性	その他	10～30代	40・50代	60代以上
1 常時見られるところに置いている	16.7	15.8	17.6	－	9.4	17.7	27.1
2 どこかに保管している	43.7	44.5	42.9	－	36.8	48.1	44.8
3 見ていない・使っていない	39.7	39.6	39.5	100.0	53.8	34.2	28.1
有効回答数(件)	504	265	238	1	171	237	96
どこかしらに保管している 計	60.4	60.3	60.5	0.0	46.2	65.8	71.9
見ていない・使っていない 計	39.7	39.6	39.5	100.0	53.8	34.2	28.1

前問で選択肢「見ていない・使っていない」を選択した方にお聞きします。

Q 7 あなたが、「水害ハザードマップ」を活用していない理由は何ですか。
(複数回答可)

「水害ハザードマップ」を見ていないから」の割合が 57.0%と最も高く、次いで「水害ハザードマップ」をどの様に活用すればよいか分からないから」の割合が 22.5%、「既に浸水想定区域等を知っているから」の割合が 17.0%となっています。

年代別でみると、すべての年代で「水害ハザードマップ」を見ていないから」の割合が最も高くなっています。



単位：%

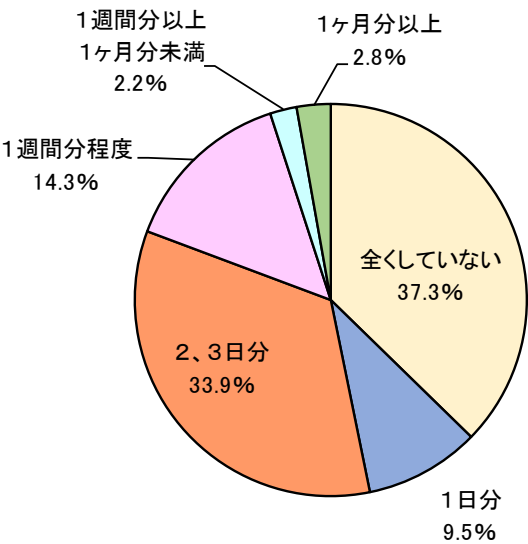
項目	全体	性別			年代別		
		男性	女性	その他	10～30代	40・50代	60代以上
「水害ハザードマップ」を見ていないから	57.0	51.4	63.8	—	59.8	51.9	63.0
「水害ハザードマップ」をどの様に活用すればよいか分からないから	22.5	21.0	24.5	—	23.9	22.2	18.5
既に浸水想定区域等を知っているから	17.0	21.9	10.6	100.0	16.3	18.5	14.8
「水害ハザードマップ」の記載内容が分かりにくいから	4.5	4.8	4.3	—	4.3	4.9	3.7
その他	2.5	3.8	1.1	—	1.1	3.7	3.7
有効回答数(件)	200	105	94	1	92	81	27

災害に対する「自助」の取組として、各家庭において1週間程度の食料や水、持病がある場合は服用している薬等を備蓄することが重要です。

Q 8 あなたは、災害時に備えて、どの程度の水や食糧を備蓄されていますか。
 (択一回答)

「全くしていない」の割合が37.3%と最も高く、次いで「2、3日分」の割合が33.9%、「1週間分程度」の割合が14.3%となっています。

年代別でみると、年代が若いほど「全くしていない」の割合が高くなっています。



単位：％

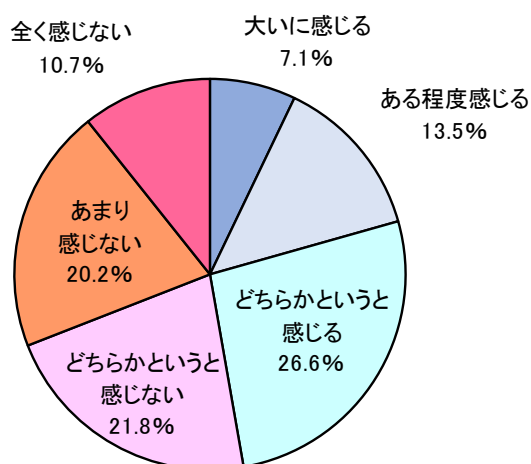
項目	全体	性別			年代別		
		男性	女性	その他	10～30代	40・50代	60代以上
1 全くしていない	37.3	36.6	37.8	100.0	43.3	36.7	28.1
2 1日分	9.5	9.8	9.2	－	11.1	7.2	12.5
3 2、3日分	33.9	34.0	34.0	－	28.1	37.1	36.5
4 1週間分程度	14.3	14.0	14.7	－	14.0	13.5	16.7
5 1週間分以上 1ヶ月分未満	2.2	2.3	2.1	－	1.8	2.1	3.1
6 1ヶ月分以上	2.8	3.4	2.1	－	1.8	3.4	3.1
有効回答数(件)	504	265	238	1	171	237	96

住吉区役所では、新型コロナウイルス感染症の感染状況等を踏まえながら、各地域や学校、団体等と連携し、毎年 11 月の第 2 土曜日に「住吉区総合防災訓練」を実施するなど、地域防災力向上に向けた取組を行っています。

Q 9 あなたは、ここ 1、2 年、お住まいの地域（概ね小学校区を単位とするエリア）の防災力が向上したと感じますか。（択一回答）

「大いに感じる」と「ある程度感じる」と「どちらかというと感じる」をあわせた“感じる”の割合が 47.2%、「どちらかというと感じない」と「あまり感じない」と「全く感じない」をあわせた“感じない”の割合が 52.7%となっています。

年代別でみると、他に比べ、40・50 代で“感じない”の割合が高くなっています。



単位：％

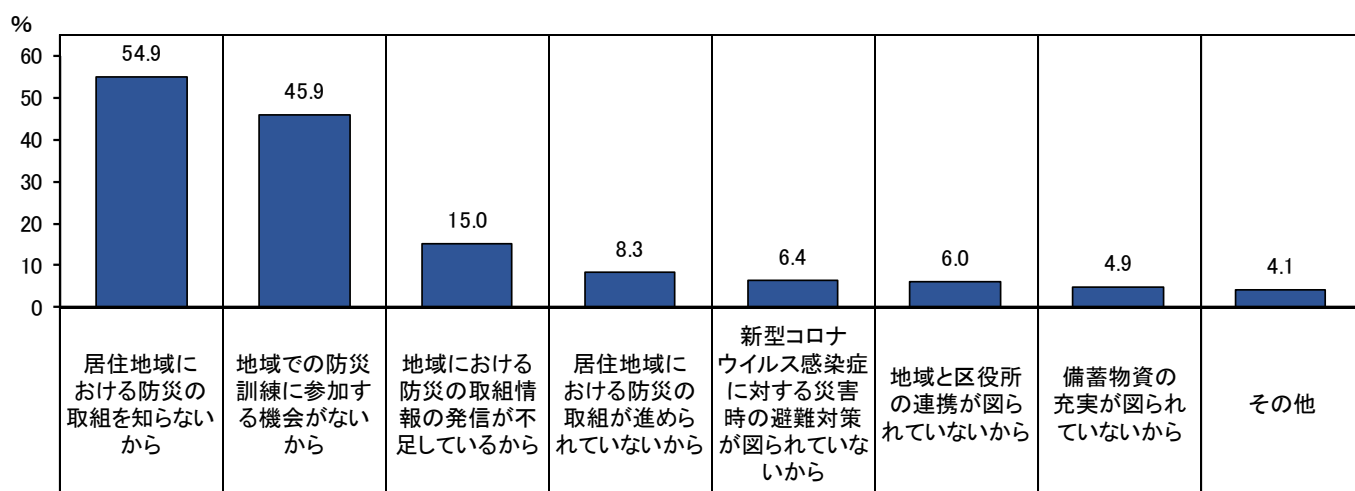
項目	全体	性別			年代別		
		男性	女性	その他	10～30 代	40・50 代	60 代以上
1 大いに感じる	7.1	7.9	6.3	－	10.5	5.9	4.2
2 ある程度感じる	13.5	14.3	12.6	－	15.8	13.1	10.4
3 どちらかというと感じる	26.6	24.9	28.6	－	23.4	24.5	37.5
4 どちらかというと感じない	21.8	20.8	23.1	－	18.1	24.5	21.9
5 あまり感じない	20.2	19.6	21.0	－	19.3	20.7	20.8
6 全く感じない	10.7	12.5	8.4	100.0	12.9	11.4	5.2
有効回答数(件)	504	265	238	1	171	237	96
感じる 計	47.2	47.1	47.5	0.0	49.7	43.5	52.1
感じない 計	52.7	52.9	52.5	100.0	50.3	56.6	47.9

前問で「どちらかというと感じない」「あまり感じない」または「全く感じない」を選択した方にお聞きします。

Q10 あなたが、地域の防災力が向上したと感じない理由は何ですか。（複数回答可）

「居住地域における防災の取組を知らないから」の割合が 54.9%と最も高く、次いで「地域での防災訓練に参加する機会がないから」の割合が 45.9%、「地域における防災の取組情報の発信が不足しているから」の割合が 15.0%となっています。

年代別でみると、年代が若いほど「居住地域における防災の取組を知らないから」の割合が高くなっています。また、他に比べ、60 代以上で「地域における防災の取組情報の発信が不足しているから」「居住地域における防災の取組が進められていないから」の割合が高くなっています。



単位：％

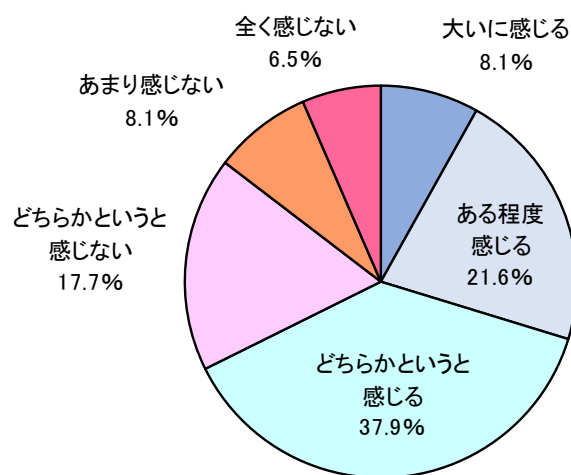
項目	全体	性別			年代別		
		男性	女性	その他	10～30 代	40・50 代	60 代以上
居住地域における防災の取組を知らないから	54.9	54.3	56.0	—	60.5	56.7	39.1
地域での防災訓練に参加する機会がないから	45.9	36.4	56.0	100.0	45.3	49.3	37.0
地域における防災の取組情報の発信が不足しているから	15.0	16.4	13.6	—	9.3	13.4	30.4
居住地域における防災の取組が進められていないから	8.3	8.6	8.0	—	3.5	8.2	17.4
新型コロナウイルス感染症に対する災害時の避難対策が図られていないから	6.4	7.1	5.6	—	5.8	6.0	8.7
地域と区役所の連携が図られていないから	6.0	8.6	3.2	—	1.2	7.5	10.9
備蓄物資の充実が図られていないから	4.9	5.0	4.8	—	2.3	5.2	8.7
その他	4.1	5.0	3.2	—	2.3	5.2	4.3
有効回答数(件)	266	140	125	1	86	134	46

住吉区役所では、「水害ハザードマップ」の全戸配布、新型コロナウイルス感染症対策や女性の視点を踏まえた避難所運営等を考慮した備蓄物資の拡充や災害時避難所開設訓練を行うなど、防災に関する様々な取組を実施しています。

Q11 あなたは、住吉区が災害に対して安全なまちと感じますか。(択一回答)

「大いに感じる」と「ある程度感じる」と「どちらかというと感じる」をあわせた“感じる”の割合が 67.6%、「どちらかというと感じない」と「あまり感じない」と「全く感じない」をあわせた“感じない”の割合が 32.3%となっています。

年代別でみると、年代が若いほど“感じる”の割合が低くなっています。



単位：％

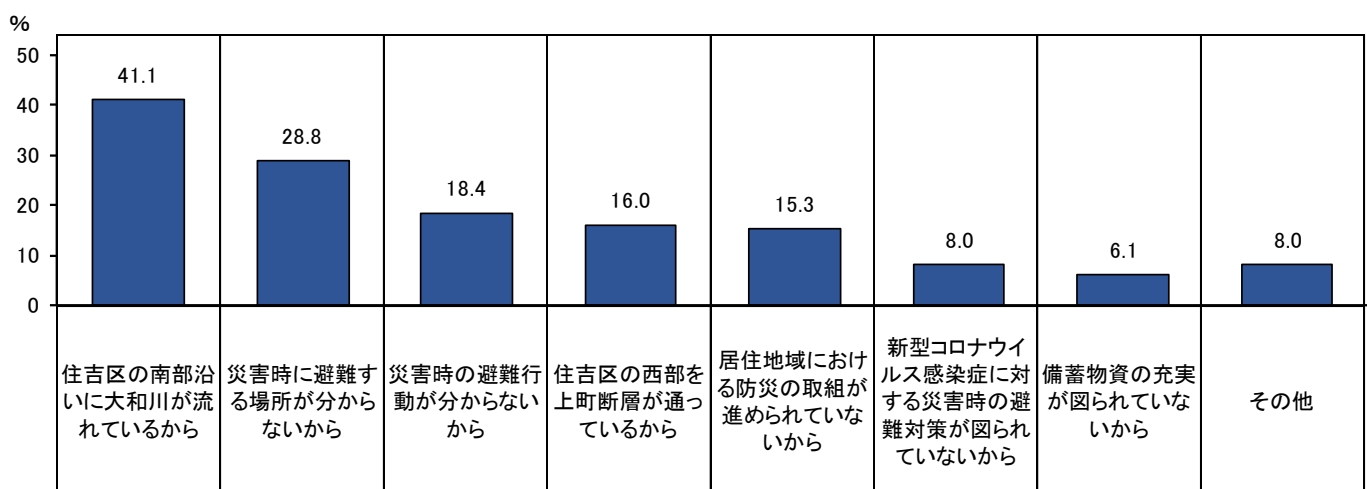
項目	全体	性別			年代別		
		男性	女性	その他	10～30代	40・50代	60代以上
1 大いに感じる	8.1	10.6	5.5	－	11.1	5.9	8.3
2 ある程度感じる	21.6	23.0	20.2	－	14.0	22.8	32.3
3 どちらかというと感じる	37.9	33.2	43.3	－	39.8	37.1	36.5
4 どちらかというと感じない	17.7	17.0	18.1	100.0	18.7	19.0	12.5
5 あまり感じない	8.1	7.2	9.2	－	9.4	7.2	8.3
6 全く感じない	6.5	9.1	3.8	－	7.0	8.0	2.1
有効回答数(件)	504	265	238	1	171	237	96
感じる 計	67.6	66.8	69.0	0.0	64.9	65.8	77.1
感じない 計	32.3	33.3	31.1	100.0	35.1	34.2	22.9

前問で「どちらかというと感じない」「あまり感じない」または「全く感じない」を選択した方にお聞きします。

Q12 あなたが、住吉区が災害に対して安全なまちと感じない理由は何ですか。
(複数回答可)

「住吉区の南部沿いに大和川が流れているから」の割合が 41.1%と最も高く、次いで「災害時に避難する場所が分からないから」の割合が 28.8%、「災害時の避難行動が分からないから」の割合が 18.4%となっています。

年代別でみると、年代が若いほど「災害時に避難する場所が分からないから」の割合が高くなっています。また、他に比べ、60 代以上で「住吉区の西部を上町断層が通っているから」「住吉区の南部沿いに大和川が流れているから」の割合が高くなっています。



単位：％

項目	全体	性別			年代別		
		男性	女性	その他	10～30 代	40・50 代	60 代以上
住吉区の南部沿いに大和川が流れているから	41.1	43.2	39.2	－	36.7	35.8	72.7
災害時に避難する場所が分からないから	28.8	23.9	35.1	－	38.3	25.9	13.6
災害時の避難行動が分からないから	18.4	14.8	23.0	－	20.0	17.3	18.2
住吉区の西部を上町断層が通っているから	16.0	17.0	14.9	－	10.0	14.8	36.4
居住地域における防災の取組が進められていないから	15.3	17.0	12.2	100.0	10.0	21.0	9.1
新型コロナウイルス感染症に対する災害時の避難対策が図られていないから	8.0	6.8	9.5	－	11.7	4.9	9.1
備蓄物資の充実が図られていないから	6.1	6.8	5.4	－	6.7	4.9	9.1
その他	8.0	11.4	4.1	－	1.7	12.3	9.1
有効回答数(件)	163	88	74	1	60	81	22

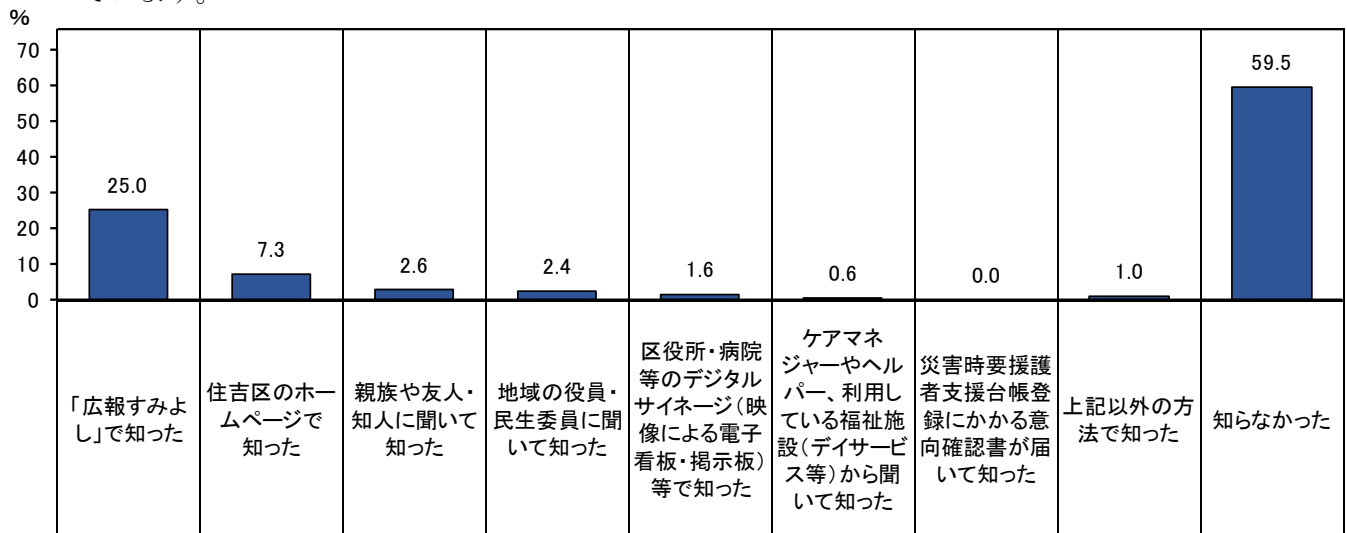
地域福祉について

住吉区役所では、災害時に自力で避難することが困難な方の支援と地域での日常的な見守りが一体となった「地域見守り支援システム」の構築に向けた取組を進めています。

Q13 あなたは、「地域見守り支援システム」のことを知っていますか。
知っている方は、知った方法も合わせて教えてください。（択一回答）

「知らなかった」の割合が 59.5%と最も高く、次いで「「広報すみよし」で知った」の割合が 25.0%となっています。

年代別でみると、年代若いほど「住吉区のホームページで知った」「知らなかった」の割合が高くなっています。また、他に比べ、60代以上で「「広報すみよし」で知った」の割合が高くなっています。



単位：％

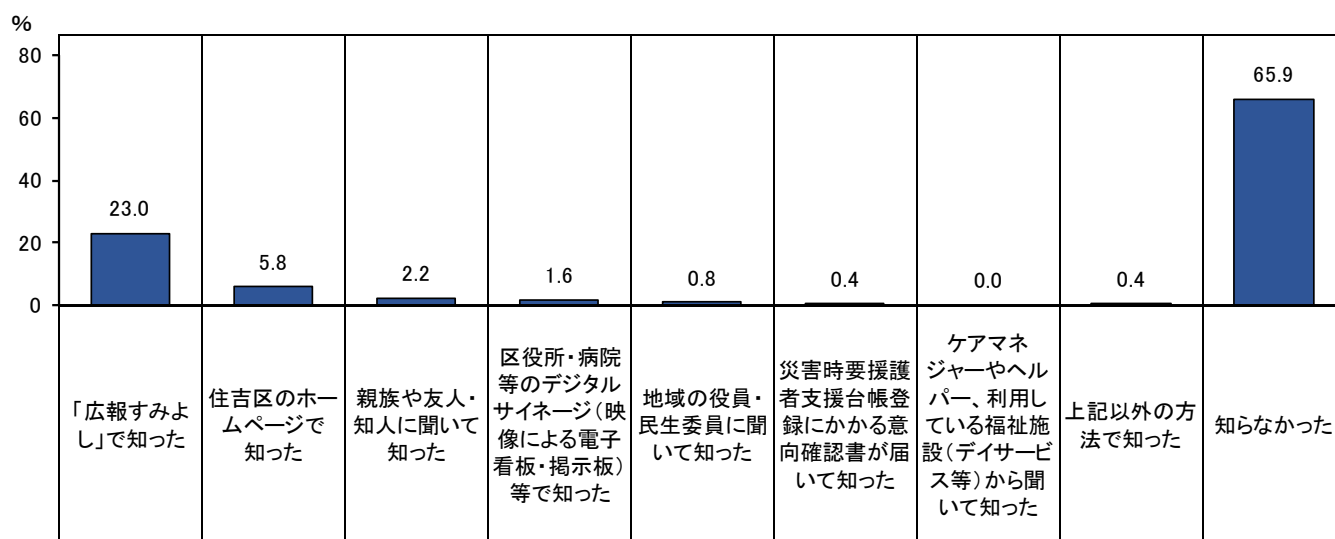
項目	全体	性別			年代別		
		男性	女性	その他	10～30代	40・50代	60代以上
「広報すみよし」で知った	25.0	28.3	21.4	－	17.0	23.2	43.8
住吉区のホームページで知った	7.3	7.5	7.1	－	11.7	6.8	1.0
親族や友人・知人に聞いて知った	2.6	1.9	3.4	－	3.5	1.7	3.1
地域の役員・民生委員に聞いて知った	2.4	1.5	3.4	－	0.6	3.4	3.1
区役所・病院等のデジタルサイネージ(映像による電子看板・掲示板)等で知った	1.6	1.5	1.7	－	－	3.4	－
ケアマネジャーやヘルパー、利用している福祉施設(デイサービス等)から聞いて知った	0.6	1.1	－	－	1.8	－	－
災害時要援護者支援台帳登録にかかる意向確認書が届いて知った	－	－	－	－	－	－	－
上記以外の方法で知った	1.0	0.4	1.7	－	0.6	0.4	3.1
知らなかった	59.5	57.7	61.3	100.0	64.9	61.2	45.8
有効回答数(件)	504	265	238	1	171	237	96

住吉区役所では、「地域見守り相談室」を設置し、生活に関するお困りごとや見守り活動に関する相談を広くお受けしています。

Q14 あなたは、「地域見守り相談室」のことを知っていますか。
知っている方は、知った方法も合わせて教えてください。（択一回答）

「知らなかった」の割合が 65.9%と最も高く、次いで「「広報すみよし」で知った」の割合が 23.0%となっています。

年代別でみると、他に比べ、60 代以上で「「広報すみよし」で知った」の割合が高くなっています。



単位：％

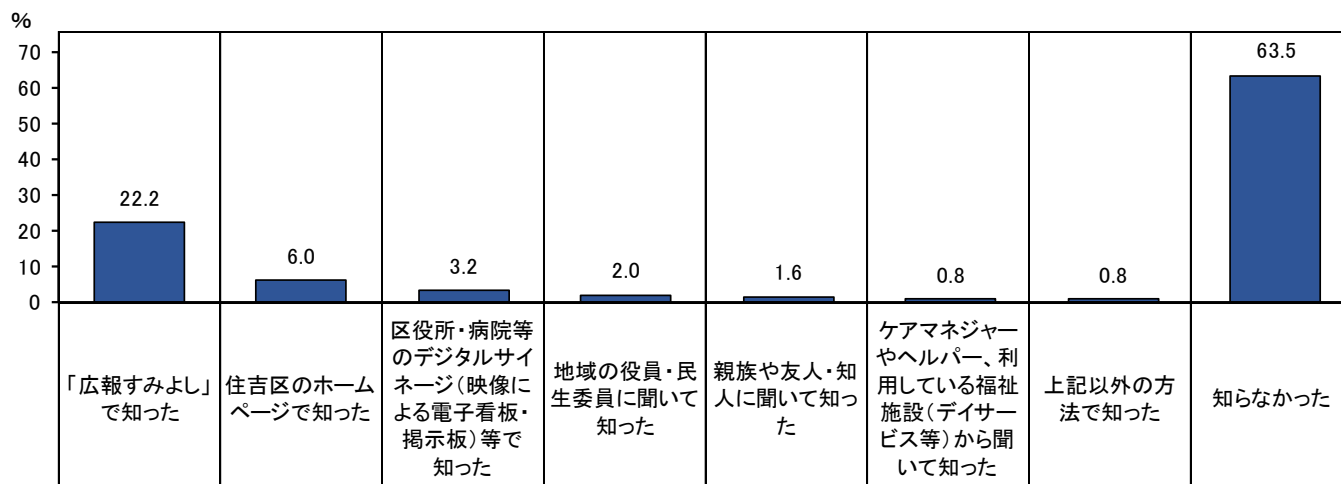
項目	全体	性別			年代別		
		男性	女性	その他	10～30 代	40・50 代	60 代以上
「広報すみよし」で知った	23.0	27.2	18.5	－	14.6	22.8	38.5
住吉区のホームページで知った	5.8	7.9	3.4	－	9.9	4.6	1.0
親族や友人・知人に聞いて知った	2.2	1.5	2.9	－	2.9	1.3	3.1
区役所・病院等のデジタルサイネージ(映像による電子看板・掲示板)等で知った	1.6	1.1	2.1	－	1.8	2.1	－
地域の役員・民生委員に聞いて知った	0.8	0.4	1.3	－	1.8	－	1.0
災害時要援護者支援台帳登録にかかる意向確認書が届いて知った	0.4	0.8	－	－	0.6	0.4	－
ケアマネジャーやヘルパー、利用している福祉施設(デイサービス等)から聞いて知った	－	－	－	－	－	－	－
上記以外の方法で知った	0.4	0.4	0.4	－	－	－	2.1
知らなかった	65.9	60.8	71.4	100.0	68.4	68.8	54.2
有効回答数(件)	504	265	238	1	171	237	96

住吉区役所では、「生活自立相談窓口」を設置し、生活にお困りごとを抱えた方の自立支援を行っています。

**Q15 あなたは、住吉区役所の「生活自立相談窓口」を知っていますか。
知っている方は、知った方法も合わせて教えてください。（択一回答）**

「知らなかった」の割合が 63.5%と最も高く、次いで「「広報すみよし」で知った」の割合が 22.2%となっています。

年代別でみると、年代が若いほど「知らなかった」の割合が高くなっています。また、他に比べ、60代以上で「「広報すみよし」で知った」の割合が高くなっています。



単位：％

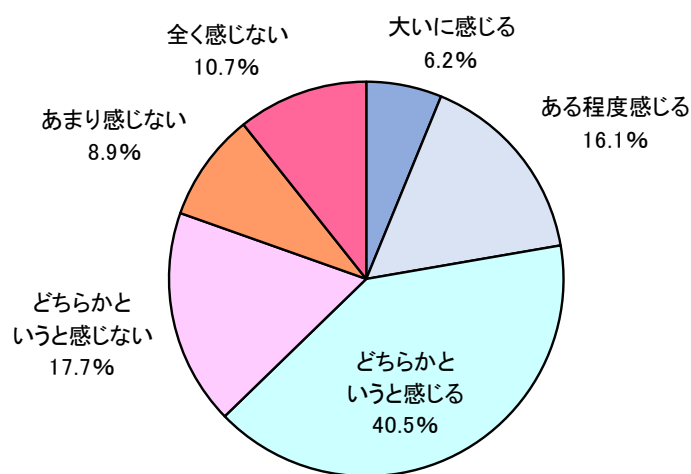
項目	全体	性別			年代別		
		男性	女性	その他	10～30代	40・50代	60代以上
「広報すみよし」で知った	22.2	25.7	18.5	－	15.2	21.9	35.4
住吉区のホームページで知った	6.0	6.8	5.0	－	8.8	5.9	1.0
区役所・病院等のデジタルサイネージ(映像による電子看板・掲示板)等で知った	3.2	3.4	2.9	－	2.9	3.8	2.1
地域の役員・民生委員に聞いて知った	2.0	1.9	2.1	－	3.5	1.3	1.0
親族や友人・知人に聞いて知った	1.6	0.4	2.9	－	1.8	1.7	1.0
ケアマネジャーやヘルパー、利用している福祉施設(デイサービス等)から聞いて知った	0.8	1.1	0.4	－	0.6	1.3	－
上記以外の方法で知った	0.8	0.8	0.8	－	0.6	0.4	2.1
知らなかった	63.5	60.0	67.2	100.0	66.7	63.7	57.3
有効回答数(件)	504	265	238	1	171	237	96

住吉区役所では、「地域見守り支援システム」の構築、「生活自立相談窓口」の開設など、地域福祉に関する取組を進めています。

Q16 あなたは、住吉区が高齢者・障がい者をはじめ誰もが安心して暮らせるまちと感じますか。(択一回答)

「大いに感じる」と「ある程度感じる」と「どちらかというと感じる」をあわせた“感じる”の割合が 62.8%、「どちらかというと感じない」と「あまり感じない」と「全く感じない」をあわせた“感じない”の割合が 37.3%となっています。

年代別でみると、他に比べ、60代以上で“感じる”の割合が高くなっています。



単位：％

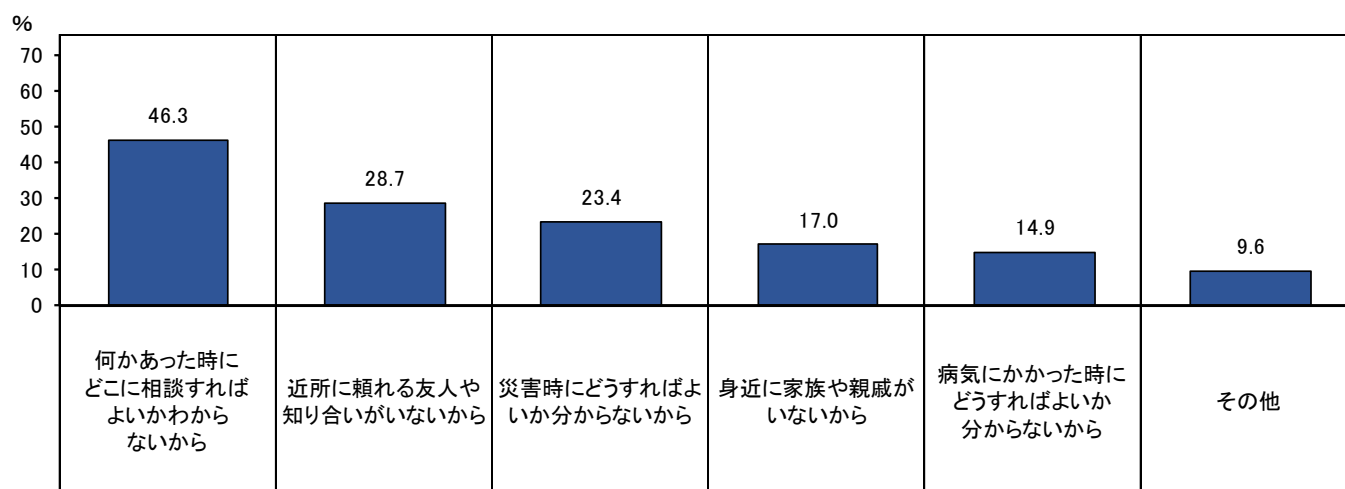
項目	全体	性別			年代別		
		男性	女性	その他	10～30代	40・50代	60代以上
1 大いに感じる	6.2	8.7	3.4	－	6.4	6.8	4.2
2 ある程度感じる	16.1	18.1	13.9	－	14.0	15.2	21.9
3 どちらかというと感じる	40.5	34.7	47.1	－	40.4	38.8	44.8
4 どちらかというと感じない	17.7	17.4	18.1	－	15.8	19.4	16.7
5 あまり感じない	8.9	9.1	8.8	－	9.9	8.4	8.3
6 全く感じない	10.7	12.1	8.8	100.0	13.5	11.4	4.2
有効回答数(件)	504	265	238	1	171	237	96
感じる 計	62.8	61.5	64.4	0.0	60.8	60.8	70.9
感じない 計	37.3	38.6	35.7	100.0	39.2	39.2	29.2

前問で「どちらかというと感じない」「あまり感じない」または「全く感じない」を選択した方にお聞きします。

Q17 あなたが、住吉区が高齢者・障がい者をはじめ誰もが安心して暮らせるまちと感じない理由は何ですか。（複数回答可）

「何かあった時にどこに相談すればよいかわからないから」の割合が 46.3%と最も高く、次いで「近所に頼れる友人や知り合いがいないから」の割合が 28.7%、「災害時にどうすればよいかわからないから」の割合が 23.4%となっています。

年代別でみると、他に比べ、40・50代で「何かあった時にどこに相談すればよいかわからないから」の割合が、60代以上で「身近に家族や親戚がいないから」の割合が高くなっています。



単位：％

項目	全体	性別			年代別		
		男性	女性	その他	10～30代	40・50代	60代以上
何かあった時にどこに相談すればよいかわからないから	46.3	44.1	49.4	－	43.3	49.5	42.9
近所に頼れる友人や知り合いがいないから	28.7	26.5	31.8	－	32.8	23.7	35.7
災害時にどうすればよいかわからないから	23.4	19.6	28.2	－	25.4	20.4	28.6
身近に家族や親戚がいないから	17.0	20.6	12.9	－	10.4	19.4	25.0
病気にかかった時にどうすればよいかわからないから	14.9	12.7	16.5	100.0	7.5	19.4	17.9
その他	9.6	11.8	7.1	－	3.0	14.0	10.7
有効回答数(件)	188	102	85	1	67	93	28

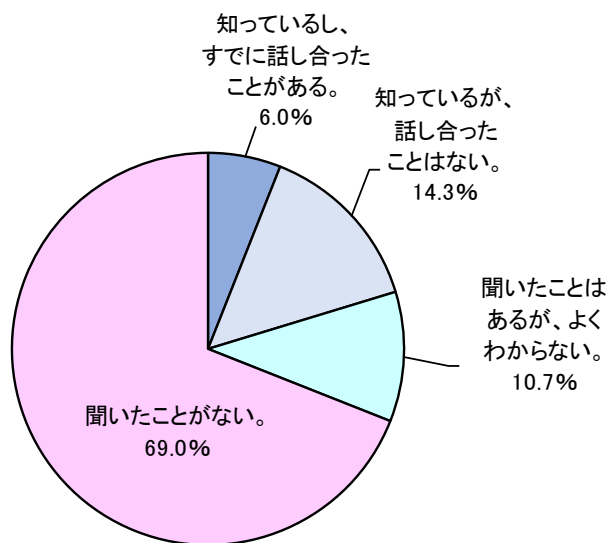
誰でも、いつでも、命にかかわる大きなけがや病気をする可能性があります。

自らが希望する医療やケアを受けるために大切にしていること、どこでどのような医療やケアを望むかを自分自身で前もって考え、周囲の信頼できる人たちと話し合い、共有しておくことを人生会議（ACP（エーシーピー）：アドバンス・ケア・プランニング）と言います。

Q18 あなたは、人生会議（ACP）について、知っていますか。（択一回答）

「聞いたことがない。」の割合が 69.0%と最も高く、次いで「知っているが、話し合ったことはない。」の割合が 14.3%、「聞いたことはあるが、よくわからない。」の割合が 10.7%となっています。

年代別でみると、10～30 代に比べ、40・50 代、60 代以上で「聞いたことがない。」の割合が高くなっています。



単位：％

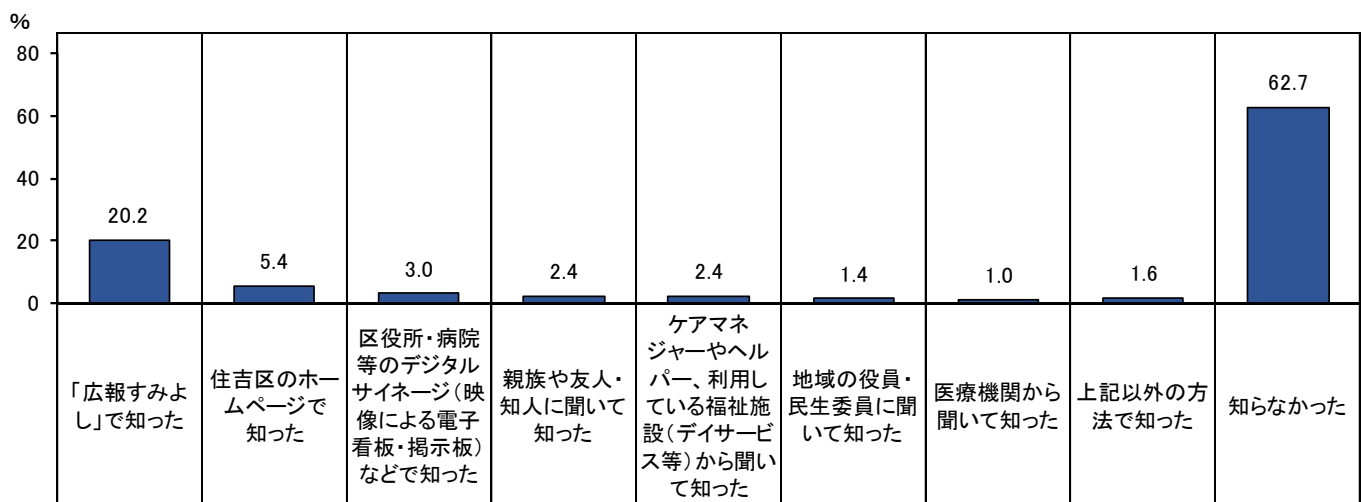
項目	全体	性別			年代別		
		男性	女性	その他	10～30 代	40・50 代	60 代以上
1 知っているし、すでに話し合ったことがある。	6.0	7.5	4.2	－	9.4	5.1	2.1
2 知っているが、話し合ったことはない。	14.3	15.5	13.0	－	15.2	13.1	15.6
3 聞いたことはあるが、よくわからない。	10.7	9.1	12.6	－	12.3	9.3	11.5
4 聞いたことがない。	69.0	67.9	70.2	100.0	63.2	72.6	70.8
有効回答数(件)	504	265	238	1	171	237	96

地域包括支援センター（以下：包括）は、高齢者の方々が住み慣れた地域で安心して生活が続けられるように、専門の職員がさまざまな関係機関と協力しながら、高齢者の方々の相談や支援する機関です。お住いの地域により包括の担当があり、住吉区には4つの包括があります。

Q19 あなたは、「地域包括支援センター」について知っていますか。
 知っている方は、知った方法も合わせて教えてください。（択一回答）

「知らなかった」の割合が62.7%と最も高く、次いで「「広報すみよし」で知った」の割合が20.2%となっています。

年代別でみると、60代以上に比べ、10～30代、40・50代で「知らなかった」の割合が高くなっています。また、60代以上で「「広報すみよし」で知った」の割合が高くなっています。



単位：％

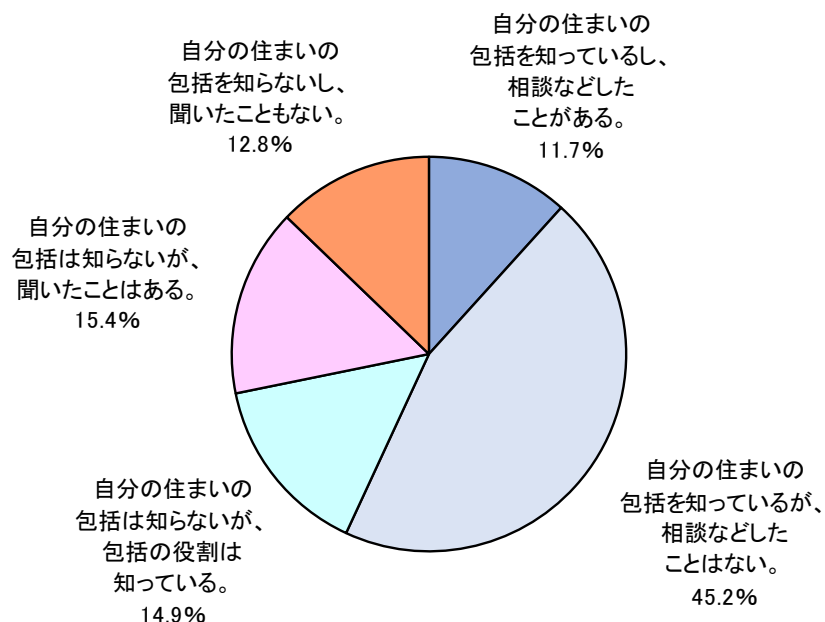
項目	全体	性別			年代別		
		男性	女性	その他	10～30代	40・50代	60代以上
「広報すみよし」で知った	20.2	21.9	18.5	－	15.2	19.8	30.2
住吉区のホームページで知った	5.4	6.8	3.8	－	7.0	4.6	4.2
区役所・病院等のデジタルサイネージ(映像による電子看板・掲示板)などで知った	3.0	3.0	2.9	－	1.8	3.8	3.1
親族や友人・知人に聞いて知った	2.4	1.5	3.4	－	4.1	1.7	1.0
ケアマネジャーやヘルパー、利用している福祉施設(デイサービス等)から聞いて知った	2.4	2.3	2.5	－	2.9	1.3	4.2
地域の役員・民生委員に聞いて知った	1.4	2.3	0.4	－	1.2	1.7	1.0
医療機関から聞いて知った	1.0	0.4	1.7	－	1.8	0.8	－
上記以外の方法で知った	1.6	1.1	2.1	－	1.2	1.7	2.1
知らなかった	62.7	60.8	64.7	100.0	64.9	64.6	54.2
有効回答数(件)	504	265	238	1	171	237	96

前問で「広報すみよし」で知った」～「上記以外の方法で知った」を選択した方にお聞きします。

Q20 あなたは、実際に包括に相談されたことはありますか。（択一回答）

「自分の住まいの包括を知っているが、相談などしたことはない。」の割合が 45.2%と最も高く、次いで「自分の住まいの包括は知らないが、聞いたことはある。」の割合が 15.4%、「自分の住まいの包括は知らないが、包括の役割は知っている。」の割合が 14.9%となっています。

年代別でみると、年代が若いほど「自分の住まいの包括は知らないが、聞いたことはある。」
「自分の住まいの包括を知らないし、聞いたこともない。」の割合が高くなっています。また、他に比べ、60 代以上で「自分の住まいの包括を知っているが、相談などしたことはない。」の割合が高くなっています。



単位：％

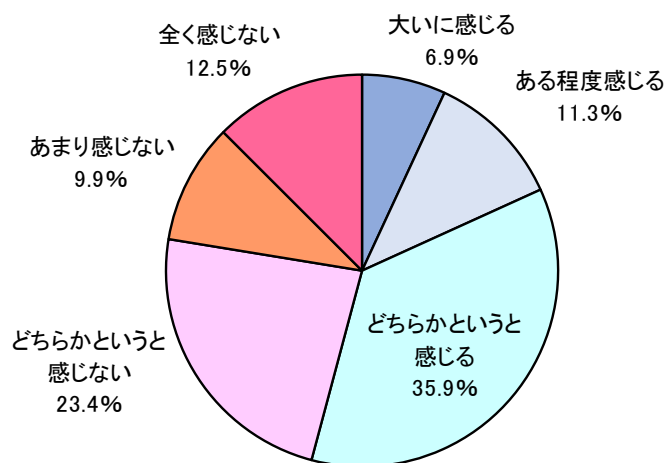
項目	全体	性別			年代別		
		男性	女性	その他	10～30 代	40・50 代	60 代以上
1 自分の住まいの包括を知っているし、相談などしたことがある。	11.7	15.4	7.1	－	11.7	10.7	13.6
2 自分の住まいの包括を知っているが、相談などしたことはない。	45.2	46.2	44.0	－	28.3	50.0	59.1
3 自分の住まいの包括は知らないが、包括の役割は知っている。	14.9	14.4	15.5	－	23.3	10.7	11.4
4 自分の住まいの包括は知らないが、聞いたことはある。	15.4	12.5	19.0	－	18.3	15.5	11.4
5 自分の住まいの包括を知らないし、聞いたこともない。	12.8	11.5	14.3	－	18.3	13.1	4.5
有効回答数(件)	188	104	84	－	60	84	44
知っている 計	56.9	61.6	51.1	－	40.0	60.7	72.7
知らない 計	43.1	38.4	48.8	－	59.9	39.3	27.3
相談したことがある 計	11.7	15.4	7.1	－	11.7	10.7	13.6
相談したことはない 計	88.3	84.6	92.8	－	88.2	89.3	86.4

住吉区役所では、身近な地域における障がい者スポーツ振興の取組みを通じて障がいへの理解を深め、障がいのある・なしにかかわらず、誰もが社会の一員としてお互いを尊重し、支え合って暮らすことを目指す「共生社会」の実現に向けて取組を進めています。

Q21 あなたは、住吉区が障がいのある人もない人も共に支えあって生活できるまちであると感じますか。(択一回答)

「大いに感じる」と「ある程度感じる」と「どちらかというと感じる」をあわせた“感じる”の割合が 54.1%、「どちらかというと感じない」と「あまり感じない」と「全く感じない」をあわせた“感じない”の割合が 45.8%となっています。

年代別でみると、大きな差異はみられません。



単位：％

項目	全体	性別			年代別		
		男性	女性	その他	10～30代	40・50代	60代以上
1 大いに感じる	6.9	9.1	4.6	－	10.5	5.1	5.2
2 ある程度感じる	11.3	12.5	10.1	－	9.9	10.1	16.7
3 どちらかというと感じる	35.9	30.6	42.0	－	33.9	39.2	31.3
4 どちらかというと感じない	23.4	23.4	23.5	－	21.1	24.5	25.0
5 あまり感じない	9.9	10.2	9.7	－	8.2	8.9	15.6
6 全く感じない	12.5	14.3	10.1	100.0	16.4	12.2	6.3
有効回答数(件)	504	265	238	1	171	237	96
感じる 計	54.1	52.2	56.7	－	54.3	54.4	53.2
感じない 計	45.8	47.9	43.3	100.0	45.7	45.6	46.9

教育に関する施策について

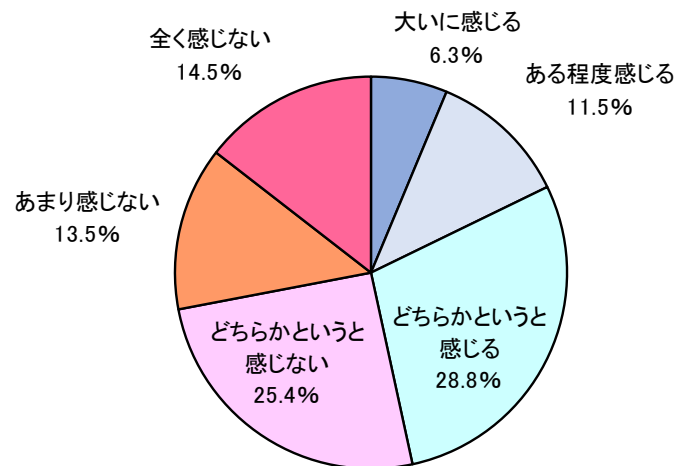
住吉区役所では、区長が、保護者、地域住民、学校園長等の意見等を聞きながら、学校園や地域の実情に応じた教育施策を進めるため、教育行政連絡会・総合教育会議を開催し、教育施策に関する意見交換を行っています。

また、各学校園では、学校協議会を開催し、保護者や地域住民等から学校園運営に関する意見などを聞いています。

Q22 あなたは、区民の意見が学校園の運営に反映され、学校や地域の実情に応じた教育が行われていると感じますか。（択一回答）

「大いに感じる」と「ある程度感じる」と「どちらかというと感じる」をあわせた“感じる”の割合が 46.6%、「どちらかというと感じない」と「あまり感じない」と「全く感じない」をあわせた“感じない”の割合が 53.4%となっています。

年代別でみると、年代が若いほど“感じる”の割合が高くなっています。



単位：％

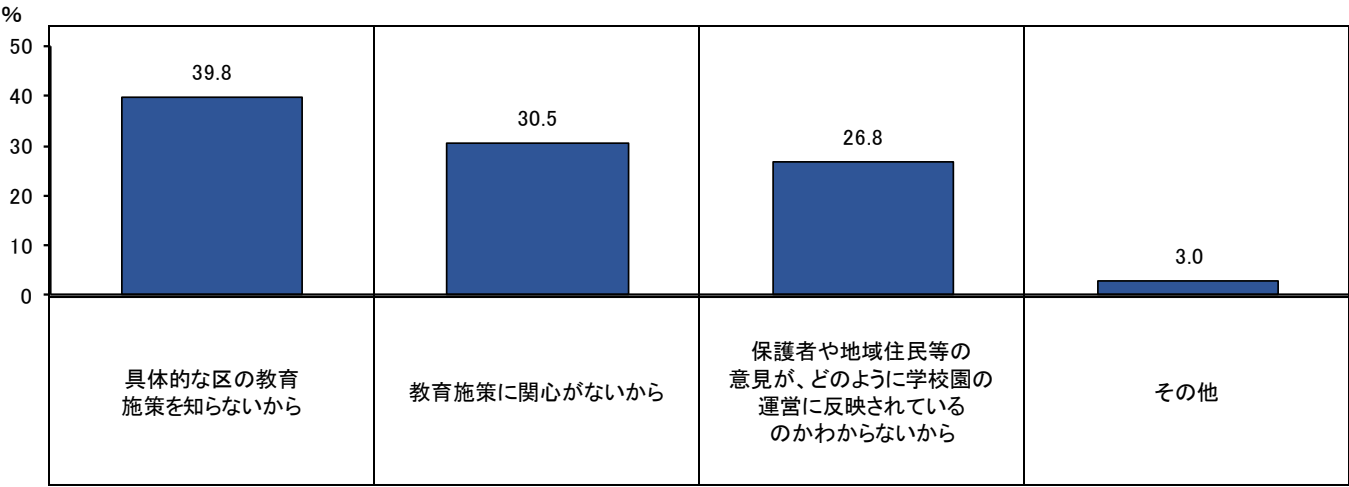
項目	全体	性別			年代別		
		男性	女性	その他	10～30代	40・50代	60代以上
1 大いに感じる	6.3	7.9	4.6	－	9.9	4.6	4.2
2 ある程度感じる	11.5	15.1	7.6	－	9.9	12.7	11.5
3 どちらかというと感じる	28.8	23.8	34.5	－	32.2	28.7	22.9
4 どちらかというと感じない	25.4	25.7	25.2	－	19.3	26.2	34.4
5 あまり感じない	13.5	12.8	14.3	－	12.3	13.1	16.7
6 全く感じない	14.5	14.7	13.9	100.0	16.4	14.8	10.4
有効回答数(件)	504	265	238	1	171	237	96
感じる 計	46.6	46.8	46.7	－	52.0	46.0	38.6
感じない 計	53.4	53.2	53.4	100.0	48.0	54.1	61.5

前問で「どちらかというと感じない」「あまり感じない」または「全く感じない」を選択した方にお聞きします。

Q23 あなたが、区民の意見が学校園の運営に反映され、学校や地域の実情に応じた教育が行われていると感じない理由は何ですか。（択一回答）

「具体的な区の教育施策を知らないから」の割合が 39.8%と最も高く、次いで「教育施策に関心がないから」の割合が 30.5%、「保護者や地域住民等の意見が、どのように学校園の運営に反映されているのかわからないから」の割合が 26.8%となっています。

年代別でみると、年代が若いほど「教育施策に関心がないから」の割合が高くなっています。また、他に比べ、40・50代で「保護者や地域住民等の意見が、どのように学校園の運営に反映されているのかわからないから」の割合が、60代以上で「具体的な区の教育施策を知らないから」の割合が高くなっています。



単位：％

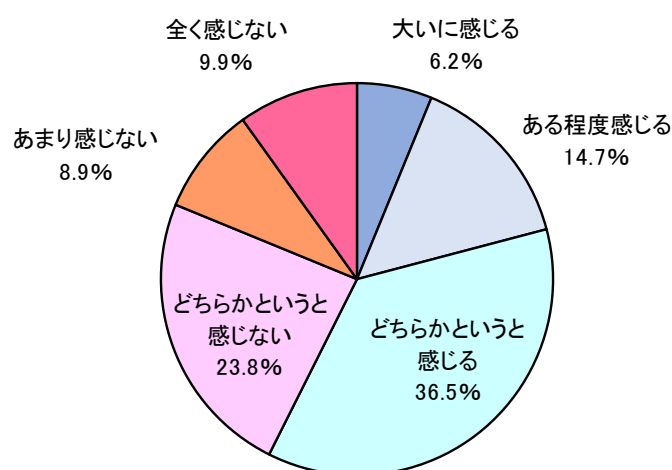
項目	全体	性別			年代別		
		男性	女性	その他	10～30代	40・50代	60代以上
具体的な区の教育施策を知らないから	39.8	37.6	41.7	100.0	34.1	38.3	50.8
教育施策に関心がないから	30.5	30.5	30.7	－	41.5	27.3	22.0
保護者や地域住民等の意見が、どのように学校園の運営に反映されているのかわからないから	26.8	27.7	26.0	－	24.4	29.7	23.7
その他	3.0	4.3	1.6	－	－	4.7	3.4
有効回答数(件)	269	141	127	1	82	128	59

住吉区役所では、子どもたちが安心して学び、成長していけるよう、教育コミュニティづくりなどの施策を進めています。

Q24 あなたは、住吉区は学校・家庭・地域が連携して子どもが育まれているまちだと感じますか。(択一回答)

「大いに感じる」と「ある程度感じる」と「どちらかというと感じる」をあわせた“感じる”の割合が 57.4%、「どちらかというと感じない」と「あまり感じない」と「全く感じない」をあわせた“感じない”の割合が 42.6%となっています。

年代別でみると、年代が若いほど“感じる”の割合が高くなっています。



単位：％

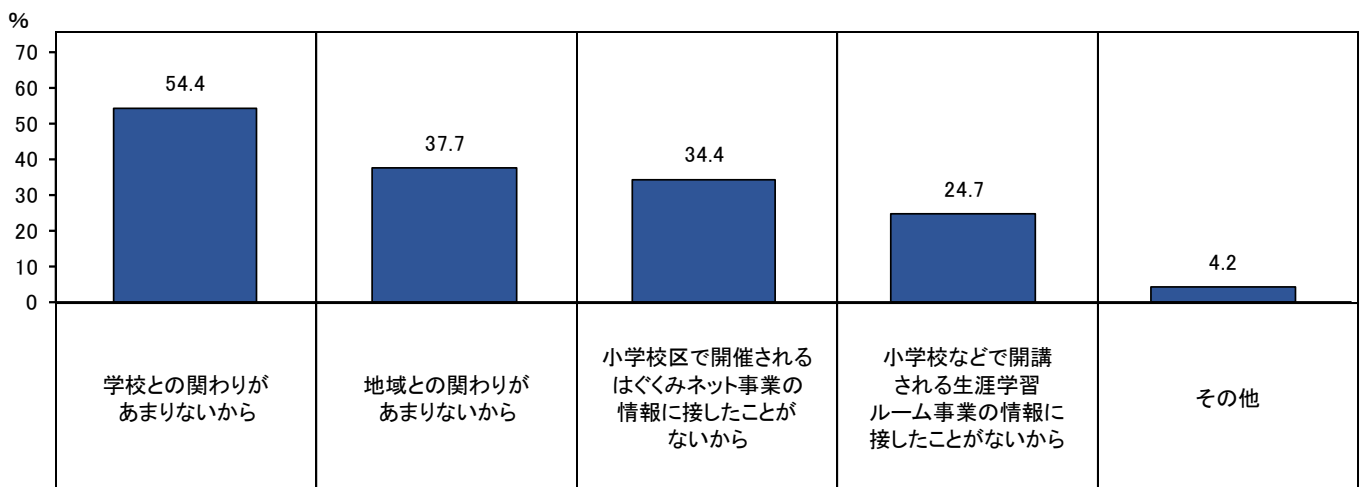
項目	全体	性別			年代別		
		男性	女性	その他	10～30代	40・50代	60代以上
1 大いに感じる	6.2	7.5	4.6	－	7.0	5.1	7.3
2 ある程度感じる	14.7	15.1	14.3	－	14.0	15.2	14.6
3 どちらかというと感じる	36.5	32.1	41.6	－	39.2	35.9	33.3
4 どちらかというと感じない	23.8	24.2	23.5	－	18.7	24.5	31.3
5 あまり感じない	8.9	9.1	8.8	－	9.9	8.0	9.4
6 全く感じない	9.9	12.1	7.1	100.0	11.1	11.4	4.2
有効回答数(件)	504	265	238	1	171	237	96
感じる 計	57.4	54.7	60.5	－	60.2	56.2	55.2
感じない 計	42.6	45.4	39.4	100.0	39.7	43.9	44.9

前問で「どちらかというと感じない」「あまり感じない」または「全く感じない」を選択した方にお聞きします。

Q25 あなたが、住吉区が学校・家庭・地域が連携して子どもが育まれているまちと感じない理由は何ですか。（複数回答可）

「学校との関わりがあまりないから」の割合が 54.4%と最も高く、次いで「地域との関わりがあまりないから」の割合が 37.7%、「小学校区で開催されるはぐくみネット事業の情報に接したことがないから」の割合が 34.4%となっています。

年代別でみると、すべての年代で「学校との関わりがあまりないから」の割合が高くなっています。



単位：％

項目	全体	性別			年代別		
		男性	女性	その他	10～30代	40・50代	60代以上
学校との関わりがあまりないから	54.4	50.0	59.6	100.0	55.9	52.9	55.8
地域との関わりがあまりないから	37.7	37.5	38.3	—	38.2	36.5	39.5
小学校区で開催されるはぐくみネット事業の情報に接したことがないから	34.4	37.5	30.9	—	30.9	35.6	37.2
小学校などで開講される生涯学習ルーム事業の情報に接したことがないから	24.7	26.7	22.3	—	11.8	27.9	37.2
その他	4.2	6.7	1.1	—	—	5.8	7.0
有効回答数(件)	215	120	94	1	68	104	43

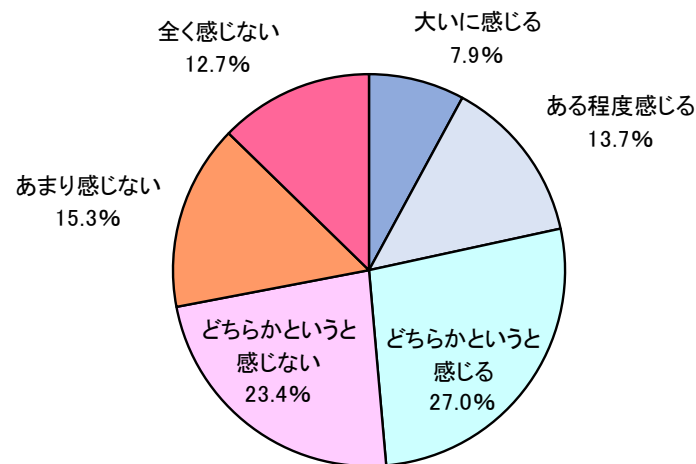
徳育について

住吉区役所では、あいさつを通じて人と人とのつながりを大切にする人材育成を図り、子どもだけでなく大人も自分から進んであいさつをする取組を進めています。

Q26 あなたは、住吉区の学校園、地域などであいさつが活発に交わされていると感じますか。（択一回答）

「大いに感じる」と「ある程度感じる」と「どちらかというと感じる」をあわせた“感じる”の割合が 48.6%、「どちらかというと感じない」と「あまり感じない」と「全く感じない」をあわせた“感じない”の割合が 51.4%となっています。

年代別でみると、大きな差異はみられません。



単位：％

項目	全体	性別			年代別		
		男性	女性	その他	10～30代	40・50代	60代以上
1 大いに感じる	7.9	8.3	7.6	－	10.5	7.2	5.2
2 ある程度感じる	13.7	16.6	10.5	－	10.5	15.2	15.6
3 どちらかというと感じる	27.0	23.0	31.5	－	28.7	26.6	25.0
4 どちらかというと感じない	23.4	21.5	25.6	－	21.6	23.2	27.1
5 あまり感じない	15.3	17.4	13.0	－	14.6	14.3	18.8
6 全く感じない	12.7	13.2	11.8	100.0	14.0	13.5	8.3
有効回答数(件)	504	265	238	1	171	237	96
感じる 計	48.6	47.9	49.6	0.0	49.7	49.0	45.8
感じない 計	51.4	52.1	50.4	100.0	50.2	51.0	54.2

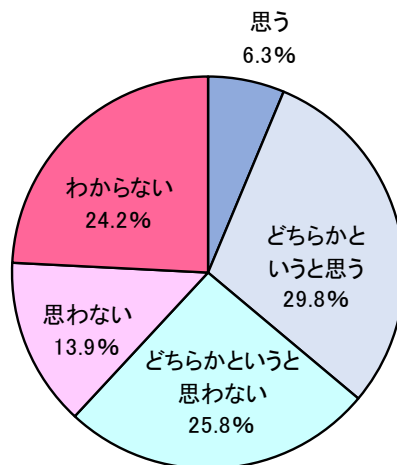
人権について

住吉区役所では、さまざまな人権課題に対する意識・関心を高めるため、イベント等での啓発や、さまざまな媒体を活用した情報発信、参加型の人権啓発イベントの開催などを行っています。

Q27 あなたは、人権に関する区の実施や啓発が人権を考えるきっかけになったと思いますか。（択一回答）

「思う」と「どちらかというと思う」をあわせた「思う」の割合が 47.6%、「どちらかというと思わない」と「思わない」をあわせた「思わない」の割合が 52.4%となっています。

年代別でみると、年代が若いほど「思う」の割合が高くなっています。



単位：％

項目	全体	性別			年代別		
		男性	女性	その他	10～30代	40・50代	60代以上
1 思う	6.3	8.7	3.8	－	9.4	4.2	6.3
2 どちらかというと思う	29.8	24.5	35.7	－	31.6	30.8	24.0
3 どちらかというと思わない	25.8	26.8	24.8	－	25.1	23.6	32.3
4 思わない	13.9	14.3	13.4	－	13.5	11.8	19.8
5 わからない	24.2	25.7	22.3	100.0	20.5	29.5	17.7
有効回答数(件)	504	265	238	1	171	237	96
思う 計	47.6	44.7	50.8	－	51.5	49.7	36.7
思わない 計	52.4	55.3	49.2	－	48.5	50.3	63.3

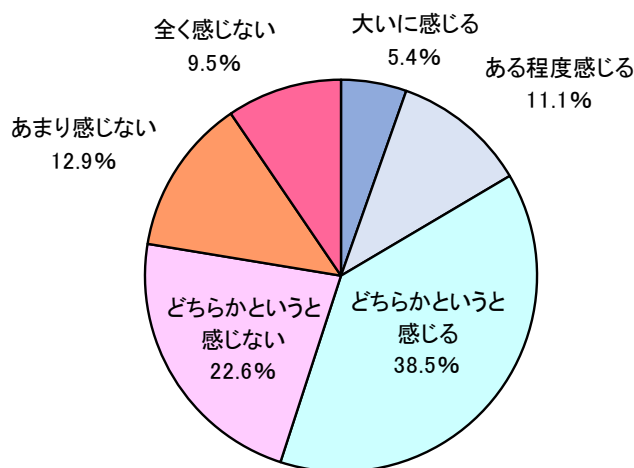
※「思う」及び「思わない」の合計の割合は、全体の有効回答数から「わからない」と回答した方を除いて算出しています。

住吉区役所では、様々な人権課題に対する意識を高めるため、市民ボランティアや地域団体等と連携し、情報発信をはじめとした多様な人権啓発を行っています。

**Q28 あなたは、住吉区は一人ひとりの人権が尊重されているまちだと感じますか。
(択一回答)**

「大いに感じる」と「ある程度感じる」と「どちらかというと感じる」をあわせた“感じる”の割合が 55.0%、「どちらかというと感じない」と「あまり感じない」と「全く感じない」をあわせた“感じない”の割合が 45.0%となっています。

年代別でみると、大きな差異はみられません。



単位：％

項目	全体	性別			年代別		
		男性	女性	その他	10～30 代	40・50 代	60 代以上
1 大いに感じる	5.4	7.5	2.9	－	7.0	3.4	7.3
2 ある程度感じる	11.1	11.3	10.9	－	11.7	12.2	7.3
3 どちらかというと感じる	38.5	32.5	45.4	－	38.0	38.0	40.6
4 どちらかというと感じない	22.6	23.0	22.3	－	22.8	21.9	24.0
5 あまり感じない	12.9	13.2	12.6	－	9.9	13.9	15.6
6 全く感じない	9.5	12.5	5.9	100.0	10.5	10.5	5.2
有効回答数(件)	504	265	238	1	171	237	96
感じる 計	55.0	51.3	59.2	－	56.7	53.6	55.2
感じない 計	45.0	48.7	40.8	100.0	43.2	46.3	44.8

前問で「どちらかというと感じない」「あまり感じない」または「全く感じない」を選択した方にお聞きします。

Q29 あなたが、住吉区はお互いの人権が尊重されているまちと感じない理由は何ですか。

住吉区がお互いの人権が尊重されているまちだと感じない理由について、「特に尊重されているともないとも感じない」をのぞくと、「近隣住民との関わりがない、または少ないから・人に関心がないから」の割合が最も高くなっています。

年代別でみると、60代で「近隣住民との関わりがない、または少ないから・人に関心がないから」「治安の悪さや住民の身勝手な行動が気になるから」「まだ差別事象や差別意識が存在するから」の割合が、高くなっています。

単位：％

項目	全体	性別			年代別		
		男性	女性	その他	10～30代	40・50代	60代以上
近隣住民との関わりがない、または少ないから・人に関心がないから	14.5	12.4	16.5	100.0	14.9	13.6	16.3
治安の悪さや住民の身勝手な行動が気になるから	6.6	5.4	8.2	0.0	6.8	5.5	9.3
人権施策の具体的な内容や結果が分からないから・人権施策の結果が出ていないから	4.0	6.2	1.0	0.0	4.1	3.6	4.7
人権に興味・関心がないから	4.4	4.7	4.1	0.0	4.1	3.6	7.0
まだ差別事象や差別意識が存在するから	10.6	11.6	9.3	0.0	6.8	11.8	14.0
特定の人を優遇または冷遇しているから	1.8	0.8	3.1	0.0	0.0	2.7	2.3
特に尊重されているともいえないとも感じない	52.0	51.9	52.6	0.0	63.5	50.9	34.9
その他	6.2	7.0	5.2	0.0	0.0	8.2	11.6
有効回答数(件)	227	129	97	1	74	110	43

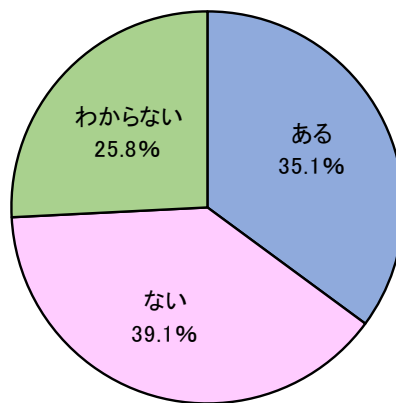
歴史・文化について

住吉区役所では、歴史的資産を活かした地域の活性化に向け、歴史・文化にふれる機会の提供や情報発信を行っています。

Q30 あなたは、住吉区の歴史・文化に関連する情報にふれたことがありますか。
(択一回答)

「ない」の割合が39.1%と最も高く、次いで「ある」の割合が35.1%、「わからない」の割合が25.8%となっています。

年代別でみると、年代が若いほど「ない」「わからない」の割合が高くなっています。



単位：％

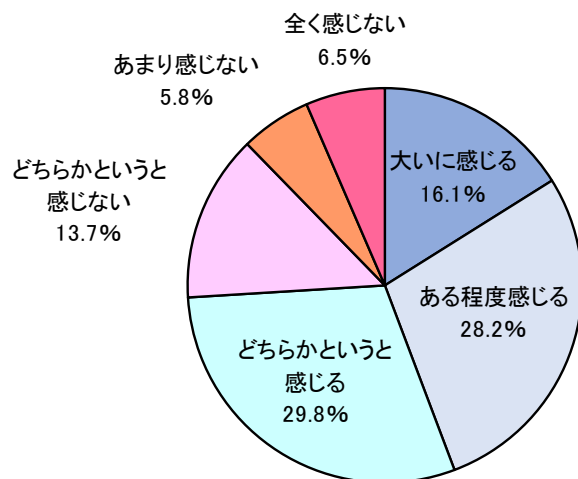
項目	全体	性別			年代別		
		男性	女性	その他	10～30代	40・50代	60代以上
1 ある	35.1	39.6	29.8	100.0	20.5	38.0	54.2
2 ない	39.1	35.8	42.9	－	51.5	35.4	26.0
3 わからない	25.8	24.5	27.3	－	28.1	26.6	19.8
有効回答数(件)	504	265	238	1	171	237	96

住吉区は、由緒ある神社仏閣や古い街道といった歴史的・文化的資源に恵まれたまちです。

Q31 あなたは、住吉区に魅力を感じますか。(択一回答)

「大いに感じる」と「ある程度感じる」と「どちらかというと感じる」をあわせた“感じる”の割合が 74.1%、「どちらかというと感じない」と「あまり感じない」と「全く感じない」をあわせた“感じない”の割合が 26.0%となっています。

年代別でみると、他に比べ、60代以上で“感じる”の割合が高くなっています。



単位：％

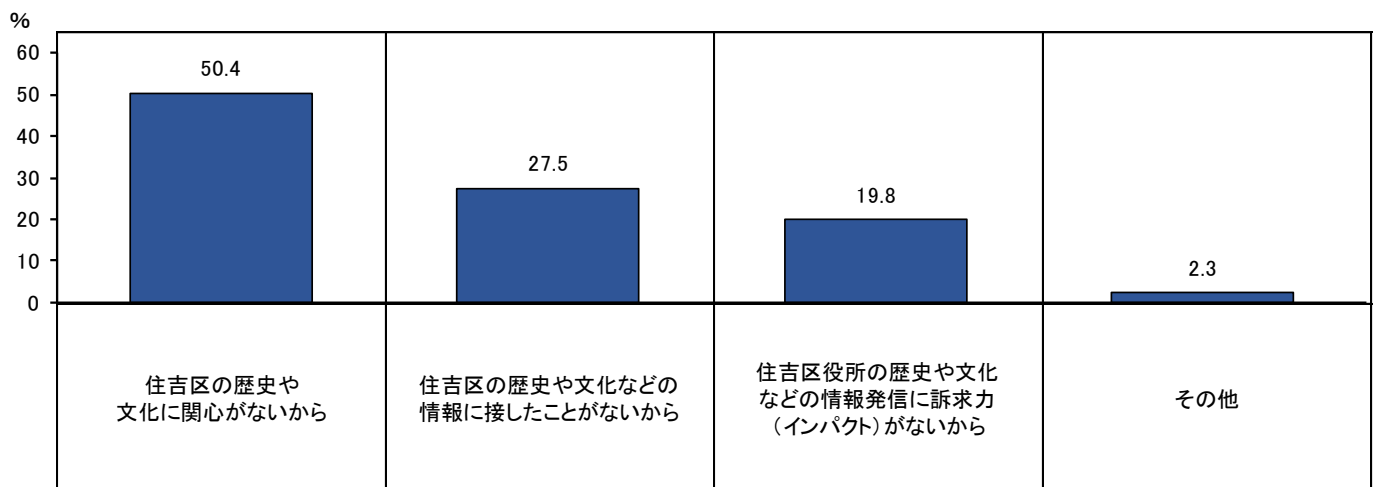
項目	全体	性別			年代別		
		男性	女性	その他	10～30代	40・50代	60代以上
1 大いに感じる	16.1	18.9	13.0	－	12.9	16.9	19.8
2 ある程度感じる	28.2	29.4	26.5	100.0	20.5	29.1	39.6
3 どちらかというと感じる	29.8	23.8	36.6	－	32.7	27.8	29.2
4 どちらかというと感じない	13.7	13.6	13.9	－	18.7	13.1	6.3
5 あまり感じない	5.8	5.7	5.9	－	7.6	5.5	3.1
6 全く感じない	6.5	8.7	4.2	－	7.6	7.6	2.1
有効回答数(件)	504	265	238	1	171	237	96
感じる 計	74.1	72.1	76.1	100.0	66.1	73.8	88.6
感じない 計	26.0	28.0	24.0	0.0	33.9	26.2	11.5

前問で「どちらかというと感じない」「あまり感じない」または「全く感じない」を選択した方にお聞きします。

Q32 あなたが、住吉区に魅力を感じない理由は何ですか。（択一回答）

「住吉区の歴史や文化に関心がないから」の割合が 50.4%と最も高く、次いで「住吉区の歴史や文化などの情報に接したことがないから」の割合が 27.5%、「住吉区役所の歴史や文化などの情報発信に訴求力（インパクト）がないから」の割合が 19.8%となっています。

年代別でみると、すべての年代で「住吉区の歴史や文化に関心がないから」の割合が最も高く、また年代が若いほど割合が高くなっています。



単位：％

項目	全体	性別			年代別		
		男性	女性	その他	10～30代	40・50代	60代以上
1 住吉区の歴史や文化に関心がないから	50.4	50.0	50.9	－	58.6	45.2	36.4
2 住吉区の歴史や文化などの情報に接したことがないから	27.5	28.4	26.3	－	27.6	27.4	27.3
3 住吉区役所の歴史や文化などの情報発信に訴求力（インパクト）がないから	19.8	18.9	21.1	－	13.8	24.2	27.3
4 その他	2.3	2.7	1.8	－	－	3.2	9.1
有効回答数(件)	131	74	57	－	58	62	11